

(5)その他の交流

1 おもな海外来高者(令和5年度・6年度・7年度)

2023年 (R5)	6月	ベトナム・ダラット国立大学国際学部学部長が知事を訪問 在チェンナイ日本国総領事が知事を訪問 在大阪・神戸インド総領事が知事を訪問	
	7月	国際ロータリーの青少年短期交換プログラムによりアメリカ人高校生が知事を訪問	
	8月	ベトナム社会主義共和国ラムドン省訪問団が来高し、人材交流に関するMOUを締結	
	9月	東ティモール民主共和国大使が知事を訪問	
	10月	(公財)日中友好会館中国代表理事が知事を訪問	
		アメリカ合衆国ワシントン州務長官が知事を訪問	
		ベトナム社会共和国ラムドン省モニターツアー訪問団が来高	
	2024年 (R6)	1月	インド共和国タミル・ナド州を訪問し、人材交流に関するMOUを締結
		4月	駐大阪イタリア総領事が知事を訪問 西森ルイス ブラジル連邦共和国下院議員が知事を訪問
		7月	トンガ王国首相訪問団が知事を訪問
10月		駐日フィジー大使が知事を訪問	
2025年 (R7)	2月	在大阪・神戸インド総領事が知事を訪問 駐日ジョージア大使が知事を訪問	
	5月	2025年日本国際博覧会のインド共和国パビリオンを知事が訪問	
	6月	駐日インド大使館で開催された「高知DAY」に知事が参加 西森ルイス ブラジル連邦共和国下院議員が知事を訪問	
	7月	2025年日本国際博覧会のフィリピン共和国及びブラジル連邦共和国、ベトナム社会主義共和国パビリオンを知事が訪問	
	8月	2025年日本国際博覧会のインド共和国パビリオンで開催された「Kochi DAY」～2つのKOCHI～に知事が参加	
	9月	駐日モンゴル国大使が知事を訪問	
	11月	駐日ベトナム大使が「秋の高知ベトナム交流会 2025」に来賓として参加、知事と懇談	
	12月	インドネシア共和国北スラウェシ州知事夫人が知事を訪問	

2 ミクロネシア連邦との友好交流

ア 友好交流の経緯

ミクロネシア連邦には、高知市出身で日本人として初めてミクロネシアに定住した森小弁氏の子孫が数多く在住しており、「モリファミリー」と呼ばれるこれらの方々と本県の親族やロータリークラブ関係者との間で、長年交流が継続されてきた。

近年は、森小弁氏のひ孫にあたる第7代ミクロネシア連邦大統領、エマニュエル・マニー・モリ大統領が幾度か本県を訪れ、また、2012年6月のポンペイ空港拡張工事完成記念式典には全国の自治体で唯一、高知県をお招きしていただくなど、友好関係を築いている。

イ 最近の動き ―民間における友好交流団体の設立を契機に交流強化―

(ア) 高知・ミクロネシア友好交流協会発足 2013年6月

名誉会長に尾崎知事、名誉顧問にフリッツ駐日特命全権大使を迎え、設立総会及び記念行事を実施

(イ) ポンペイ州議会議長、ポンペイ州知事補佐官、ポンペイ空港長の来高 2013年10月

高知ーポンペイ直行便就航を記念して、歓迎の意を表するため来高し関係者と交流

- (ウ) 高知県マイクロネシア連邦友好記念訪問団派遣 2013年10月
友好団体や行政関係者、一般観光客を含め80名を超す高知県民がマイクロネシア連邦を訪問し、大統領や州政府関係者との懇談、現地日本国大使館主催行事への参加、モリファミリー等多くの方々と交流
- (エ) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2014年1月
両地域の今後の交流発展についての調査及び関係者との意見交換や交流のため来高、両地域の友好の証として大統領から知事へパンの木を贈呈(牧野植物園にて育成)、マイクロネシア産タロイモを試験醸造した工業技術センターの視察、教育関係機関の訪問等
- (オ) エマニュエル・モリ大統領の来高 2014年11月
駐日マイクロネシア連邦大使館及び高知・マイクロネシア友好交流協会の共催でマイクロネシア連邦独立28周年記念レセプションに出席し、マイクロネシア連邦関係者との親睦を深め、県立牧野植物園で生育していたパンの木を温室に植樹等
- (カ) ロジャー・シゲル・モリ臨時代理大使(公使)の来高 2016年6月
ロジャー・シゲル・モリ公使が着任後、初めて来高し、知事と懇談、県立牧野植物園のパンの木と工業技術センターを視察等
- (キ) フリッツ駐日特命全権大使ご夫妻の来高 2016年10月2日
駐日マイクロネシア連邦大使館と高知・マイクロネシア友好交流協会の共催でマイクロネシア連邦独立30周年記念レセプションに出席し、出席者との親睦を深め、高知城、県立牧野植物園と坂本龍馬記念館等を視察
- (ク) ロジャー・シゲル・モリ臨時代理大使(公使)の来高 2016年11月
「世界津波の日」高校生サミットin黒潮町出席のため来高し、マイクロネシア連邦から同サミットに参加した高校生を激励
- (ケ) ロジャー・シゲル・モリ(公使)の来高 2016年12月
三里小学校を訪問しマイクロネシア連邦について紹介するプレゼンテーションを実施
- (コ) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2017年7月
同年4月に高知・マイクロネシア友好交流協会会長が在高知マイクロネシア名誉領事館名誉総領事に就任したことを祝し来高、関係者と交流したほか、県立牧野植物園と高知城歴史博物館等を視察
- (サ) ピーター・マーティン・クリスチャン大統領ご夫妻の来高 2018年1月
マイクロネシア連邦関係者と来高し、三里小学校の訪問や高知県知事を表敬訪問するなどし、関係者との交流を図った
- (シ) 太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク設立 2018年5月
観光やスポーツ、防災など多分野で包括的に島嶼国各国との連携を強化していくことを目的に、同年5月、高知など14道県とマイクロネシア連邦など16の国・地域が参画する太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク設立会議が東京で開催。代表に、尾崎知事と共に、ピーター・マーティン・クリスチャン大統領が就任。
- (ス) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2018年10月
駐日各国大使高知県視察ツアーが同年10月25日、26日に外務省との共催で高知県で開催され、14か国の駐日大使と共にフリッツ駐日特命全権大使も来高、文化や食にまつわる施設や遺産、防災の取り組みなどを視察

- (セ) ミクロネシア・日本国交30周年レセプション 2018年11月
ミクロネシア連邦・日本国交樹立30周年およびミクロネシア連邦独立32周年記念祝賀レセプションが東京で行われ、高知県知事が出席
- (ソ) 高知県ミクロネシア連邦友好記念訪問団派遣 2019年1月
2018年は日本とミクロネシア連邦の国交樹立30周年の記念の年であることから、高知県から友好記念訪問団18人を派遣。(2018年8月訪問予定だったが台風で1月訪問となった)この訪問では、尾崎知事が、クリスチャン大統領を表敬するなど、連邦政府の要人との面談により今後の両地域の交流について意見交換するほか、高知県高知市出身で日本人として初めてミクロネシア連邦に定住した森小弁氏の子孫(モリファミリー)との交流による絆の確認、継承を図る
- (タ) 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議開催 2019年6月
高知県で開催した同会議に、11の自治体からの代表者及び、ミクロネシア連邦、トンガ王国、パラオ共和国の各大使が参加。
- (チ) 森小弁生誕150周年記念事業の実施 2019年10月
モリファミリー7人、フリッツ大使夫妻、ロジャー・モリ公使が来高し、記念シンポジウムを実施したほか、大使館主催の記念レセプションを実施。
- (ツ) 森小弁生誕150周年記念訪問団の派遣 2020年1月
文化生活スポーツ部長を含む訪問団がチューク州を訪問。
森小弁慰霊祭に参加。濱田知事からの親書をモリファミリーに手渡す。
- (テ) 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議開催(Web会議) 2021年2月
事務局である高知県が担当した同会議に、ミクロネシア連邦大使等島しょ国7ヶ国、自治体14道県、外務省、JICA等関係者が参加。
- (ト) ロジャー・モリ公使の来高 2022年3月
同年4月に駐日大使館公使を退任し、本国に帰ることになったことから、ロジャー・モリ公使が来高し、濱田知事を表敬。
- (ナ) 第2回太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク会議への参加 2022年5月
代表県である三重県が開催した会議に、濱田知事が参加、スピーチを行った。
太平洋島嶼国からはミクロネシア連邦ほか、6カ国の大使等が出席。
※2021年開催予定の会議だったが延期され、2022年に開催。
- (ニ) ミクロネシア連邦大使館新設記念レセプションへの参加 2023年2月
パニユエロ ミクロネシア連邦大統領が来日し、レセプション会場で大統領と濱田知事が懇談。
- (ヌ) ミクロネシア連邦チューク州訪問団の来高 2023年2月
アレクサンダー・ナルーン チューク州知事、ジョン・フリッツ ミクロネシア連邦特命全権大使、ロジャー・モリ チューク州知事特別顧問ほか来高し、濱田知事を訪問。県内を視察。
- (ネ) 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議への参加 2023年11月
事務局である三重県が担当した会議に、ミクロネシア連邦大使等島しょ国7ヶ国、地方自治体10道県、外務省、JICA等関係者が参加。

- (ノ) ミクロネシア・日本国交35周年記念訪問団 2024年1月
2023年(R5)は日本とミクロネシア連邦の国交樹立35周年の年であることから、高知県より記念訪問団19名を派遣。本訪問では、濱田知事がシミナ大統領、ポンペイ州知事、チューク州知事等を表敬し、今後の両地域の交流について意見交換を行った。また、チューク・ポンペイ・グアムおよびサイパンのモリファミリー(高知県出身で、日本人として初めてミクロネシア連邦に定住した森小弁の子孫)との交流による絆の確認・継承を図った。
- (ハ) 第3回太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク会議を開催 2024年7月
高知県が代表県となって開催し、濱田知事が議長を務めた。
太平洋島嶼国からはミクロネシア連邦の他12国・地域及び太平洋諸島フォーラムが参加。日本は、16の地方自治体が参加。また、来賓として日本・太平洋島嶼国友好議員連盟会長及び外務副大臣が参加。
今後の取組として、①保健医療、②スポーツ、③青少年交流の分野を中心に、太平洋島嶼国の国・地域と会員自治体による面的な交流を進めることで合意。
- (ヒ) ミクロネシア連邦大統領来高 2024年7月
ウィズリー・W・シミナ ミクロネシア連邦大統領訪問団が来高し、県内を視察(四万十市竹本病院訪問・黒潮町津波避難タワー視察・高知大学訪問・高知県立海洋高校の実習船見学)。レセプションにて大統領と濱田知事が懇談。
- (フ) 在ミクロネシア連邦特命全権大使来高 2024年9月
籠宮在ミクロネシア連邦特命全権大使が来高し、高知県ミクロネシア友好交流協会主催のビジネスセミナーを実施。同日、濱田知事を訪問。
- (ヘ) チューク州への道路整備用重機の寄贈 2024年～
「日本・ミクロネシア連邦国交樹立35周年記念 高知県訪問団」が2024年1月に現地を訪問した際、チューク州知事から道路整備要の中古重機の支援要請があり、県内2事業者から3台の重機提供の申出があった。
寄贈予定の重機の修繕及び移送に係る費用を同年9月補正で措置。
2025年9月に重機操作等研修のため、チューク州職員2名が来高。同年10月に重機3台をチューク州へ寄贈。
- (ホ) 2025年日本国際博覧会のミクロネシア連邦ナショナルデー 2025年7月
ミクロネシア連邦ナショナルデーにおける午餐会に知事が参加。
ミクロネシア連邦側の出席者:ウィズリー・W・シミナ ミクロネシア連邦大統領、アレクサンダー・ナルーン チューク州知事、テュレンザ・パルク コスラエ州知事 等